健康への意識を高める
第3回健康増進講演会 山武市特産品と健康づくりのプチまつり!

第3回健康増進講演会が3月2日、株式会社タニタの管理栄養士である堀越理恵子氏を迎えて行われました。会場となったのぎくプラザホールは立ち見がでるほどで、400名を超える来場者となり大盛況でした。

講師の堀越氏は、「タニタ社員食堂健康セミナー～500kcalのまんぷく定食のコツ～」のテーマで大人も子どもも共通する健康づくりをわかりやすく話していただきました。

また、同時開催の山武市特産品と健康づくりのプチまつり！では、SUNムシくん料理コンテストの授賞式、米粉商品販売や健康相談などが行われ「健康」について考えた1日となりました。

▲熱心に説明する講師の堀越氏。

米粉商品人気です。▶

里山を忘れないでね
1/2成人記念、桜の植樹

2月21日、早船里山で地元の大富小学校4年生の児童が桜の苗木を植えました。

これは、20歳の1/2の10歳を記念して桜の植樹をするもので毎年行われています。里山を元気にしようと取り組んでいる、早船里山の会の方の説明を聞き、班にわかれて桜「関山」を植えました。会の代表である實川さんは、「年に1回でもいいから、桜がどうなっているか親子で見に来てください」と話していました。

力をあわせて苗木を植えます。▶

ロウバイで地域を美化

「ろうばいで地域を美化する会」では、早船地区の谷津田周辺にロウバイを4年前から植え付け手入れを行っています。

自然豊かな里山に咲いたロウバイの黄色い花が、安らぎを与えてくれました。

市を巡って見つけたホットな話題を
カメラで追ってみました。

Camera Report
カメラリポート

卒業

希望を持ち前進していきます

3月12日、山武南中学校の卒業式が挙行されました。
「立ち止まっても、決めた道を変えても、希望を持って前進していきます」。希望に満ちた卒業生の答辞があり、保護者、先生、来賓の方が見守る中、卒業生91名は、山武南中学校を巣立っていきました。

①

②

③

④

⑤

①人生の道しるべとなる校歌。

②これで最後の合唱、みんなで心をあわせて歌います。

③名前が呼ばれ、卒業証書を授与。
生徒を見守る担任の先生。

④今日で卒業、たくさんの思い出がよみがえります。

⑤「歓喜の歌」を在校生が歌う中、卒業生91名は、
未来へと羽ばたきます。

第２回いちごの里さんむS1グランプリ

3月9日に今年で2回目となるいちごの里さんむS1グランプリが、山武市役所駐車場で開催されました。
「山武市を元気に」と始まったこのイベントに18店舗が参加し、山武市産の苺を使用したスイーツでグランプリを目指し競いました。
約2,300人の来場者は、おいしい苺のスイーツを満喫していました。

グランプリ　ナミキアイス工房
準グランプリ　パティスリーグランソレイユ
審査員特別賞　お菓子のたいよう成東店

グランプリに輝いた「ナミキアイス工房」▶